

## お花の下に根っこ

## 清水 のどか

## ■活動内容

以下の活動を通して得た、お花（素敵な体験）の下には根っこ（努力や思い）があるという考えをもとに、タイトルのエッセイを執筆した。

①湯尾児童館 クリスマス会のお手伝いをして、児童たちと交流した。

②家族旅行 最初は父を連れていき、次に母、最後には妹も含めた家族全員で南越前町を訪れた。行くたび、全員が気に入った。

③はなさか荘にて暮らす はなさか荘にて、計2週間滞在した。滞在中、花農家野村さんのインターンシップ生受け入れのお手伝いを行った。

④Daisanにて滞在 Daisanにて、農業のお手伝いを行いながら過ごした。また、卒論のインタビューも兼ね、何度か訪れた。

⑤友人と旅行 日帰りで1回訪問し、南越前町を案内した。

⑥おみくじ 南越前町のラッキーおみくじを、今庄宿の暮らし屋さんにて設置した。

## ■町との関わり

①児童館 計2回訪問 湯尾児童館 先生と児童の方々

②家族旅行 計3回 右近家、河野民宿（ながしま荘、与利喜）、道の駅、今庄宿 てまり、川端屋、オリオンペイク

③はなさか荘にて暮らす 計2週間 はなさか荘 野村さん インターンシップ生と農業交流

④滞在 計五日間 Daisan 宇野さん 農家さん ひこさん、きみさん

⑤友人と旅行 日帰りで1回訪問 ROSSO、道の駅、海

⑥おみくじ設置 今庄宿、六助さん、暮らし屋

## ■情報発信・共有

普段の会話の中で、家族や、友人知人に話したところ、興味を持っていただき、実際に一緒に旅行した。また、年賀状に南越前町で撮った写真とエピソードを付けた。私に教えてもらわなかったら来なかったけれど、とてもよかったと言っていた。特に右近家西洋館は、ずっと謎の建物があるときになっていたけれど、こんなところだったのか！と反応が大きかった。また、後輩でまちみらいチャレンジに興味を持っていただいた子に活動を紹介すると、良い反応を得られた。

## ■成果（変化）

私が変化したことは、失敗も一つの必要で大切な経験だと実感したことだ。南越前町での体験を、ただの夢の田舎暮らし、で済ませないその土地ならではの苦労を実感し、また自分の未熟さ、改めて尊敬した。私は自分の中にもぐって考えるのが好きで、なかなか人に働きかけて関わっていくことって難しいと思った。関わるきっかけを多く作ってくれる人がいることの大切さに気付いた。逆に、自分は未熟だからこそ多く学ぶこともあった。例えば児童館では、表面的に子供の近くで何かのタスクをこなすだけではわからない、児童たちの尊敬できる部分を多く見つけた。家族や友達が私の話で興味を持って実際に足を運んでくれたことが嬉しかった。とてもやさしい人に囲まれているなど気づいたし、話したことを実際にフットワーク軽くしていってくれることがこんなに嬉しいんだと思った。また、昨年滞在し、また改めて滞在するとき、安心感があって、安心できる場所ができたことがすごくうれしいと改めて気づいた。一人暮らしをすることは短期間だが困難だった。一人で新しい土地にいることの心細さは、実家暮らしの私には新鮮な体験だった。また、虫が出ることとか田舎暮らしの大変な面も身を持って体験した。これも大切な経験で、ただの夢物語で終わらない体験をできてよかったと思う。おみくじでは、「せっかくいいことをやるんだから、お客さんに楽しんでもらえるものにした方がいい」「お店に置くということは、自分のものでもあるから」という、お仕事についての熱い思いが聞けた。これから仕事をする上や、お願いをするには、相手の大切にしていることを想像して考えることが大事だと思った。

## 南越前町での思い出



左上から右に数えます。

- ①南越前町豪雨災害でのボランティアでの写真。とてもやりがいがありました！
- ②農作業中に取った写真。きゅうり袋詰め中。
- ③家族旅行中、母が撮った一枚。後ろの紅葉が綺麗。
- ④南越前町おみくじのパッケージ。かわいいが、もう少しわかりやすくする余地あり。
- ⑤右近家西洋館で一番お気に入りの部分。スタンドグラス、素敵すぎる。
- ⑥児童館でのクリスマス会で、児童館の子たちからいただいたプレゼント。嬉しい宝物。
- ⑦里芋収穫の一枚。コツコツ収穫して、この後うまい豚汁になると思うと…輝きが違う。
- ⑧遊びに来てくれた人と、自分で作った何ご飯。おすそ分けのピーマンを肉詰めにしたら、信じられないほどおいしかった。
- ⑨全力で掃除機掛けにいそむ私。気合が面白かったとのこと